

# 7の8

広報

2006  
No. 631

つかみ大会!!

■とっても元気！ぴちぴちアユ  
7月25日、町内の保育園で恒例のアユつかみ大会が  
開かれました。(関連記事：11ページ)

# ね づ



根雨のまち恒例のねう祭りが、7月15日に開かれました。

演芸大会では、自治会を中心に10チームの踊りの列が根雨のまちを彩り、沿道では屋台が出店、多くの人でにぎわいました。

また、根雨1区ホテル会による、水をテーマにした屋外展示をはじめ、書道、陶芸、盆栽などの展示も各所で行われました。

祭りのクライマックスは花火大会。例年よりも多い600発の花火が、斉に打ち上げられ、夏の夜空に大輪の花を咲かせました。





# 祭り

まちの歴史再発見

# 生田長江

近代日本を代表する翻訳家であり、評論家、思想家でもあった生田長江。しかし現在では、その存在を知る人は少なくなっています。郷土が生んだ、この偉大な文化人の足跡と業績、また研究者の声などについてご紹介します。

大正5年夏、本郷森川町（東京）の自宅裏庭にて（長江34歳、長女まり子4歳）

貝原で育った少年時代

生田長江(本名「弘治」)は明治15年(1882年)、父喜平治、母かつの三男として貝原に生まれました。

信心深い旧家に育った長江は、子供時代を「毎晩燈明を上げ、祭日毎に神酒を供えて合掌したり拍手をなしたりしながら無慮三四十箇処の仏壇や神棚を礼拝して回る父に、その燈明や神酒の手伝いをするのは、私達子供の順々に引き受けさせられた役目である」と回想しています。

明治28年(1895年)、日野郡高等小学校を卒業し、延暦寺(根雨)の松本大典和尚に漢学を教わったり、農業を手伝ったりしながら過ごしていた長江は、翌年12月、兄貞二郎の後を追って大阪へ行き、明治30年(1897年)5月に大阪桃山学院に入学しました。

17歳で上京、  
上田敏らの教えを受ける

その後、明治32年(1899年)4月に上京、青山学院中学部へ入学、その後第一高

等学校を経て、同36年(1903年)に東京帝国大学(現東京大学)哲学科に入学し、詩人の上田敏、英国から帰国したばかりの夏目漱石らの教えを受けました。

明治39年(1906年)、「芸苑」4月号に「風葉論」を書いた時に上田敏から「長江」という新しいペンネームを与えられ、同年大学を卒業しました。

女性解放運動のきっかけをつくる

明治40年(1907年)、成美女学校の英語教師であった長江は、結婚して千駄ヶ谷の与謝野鉄幹・晶子夫妻の隣に移り住んだこともあり、晶子らとともに校内に「秀文学会」を作りました。その聴講者の中には、後に女性解放運動家となる平塚明(らいてう)がいました。

明治44年(1911年)からいてうは女性だけの文学誌『青鞥』を長江の勧めで創刊。この後の女性解放運動に大きな影響を与えました。らいてうが創刊号に寄せて書いた「原始、女性は太陽であった」

た」はあまりにも有名な言葉です。また「青鞥」とは、ヨーロッパで知的な女性たちがはいていた「青い靴下」にちなんで長江が名付けたものです。

翻訳家としても活躍

長江はまた、ドイツの哲学者、ニーチェの著作を翻訳したことも有名です。

学生時代から長江はニーチェに興味を持ち、明治44年(1911年)、ニーチェの『ツアラトストラ』の翻訳を出版したのをはじめ、大正4年(1915年)から『ニ

イチェ全集』の翻訳に取り掛かり、以後15年をかけて完訳し、日本でのニーチェ研究の第一人者となりました。その他、ダナンチオの『死の勝利』、ダンテの『神曲』などの翻訳を多く出版しています。

苦しみと戦いながら  
執筆活動を続けた

大正6年(1917年)6月、妻の藤尾が病死したことをきっかけに創作を始めた長江は、同年8月に戯曲「円光」

を発表、その後も数々の評論、小説などを次々に発表していききました。

大正12年(1923年)9月、長江は関東大震災で被災、自宅をはじめ蔵書や日記、写真などほとんどを焼失してしまいます。さらに長年の病氣も悪化、病床での執筆活動を余儀なくされました。

そんな苦しみの中、長江は仏教の救いに新しい悟りの道を開き、昭和3年(1928年)頃から、小説『釈尊伝』の準備に没頭します。

晩年の長江は失明し、原稿



町図書館所蔵の長江作品。「ニイチェ全集」をはじめ多くを閲覧できる。

も筆を持って自ら書くことができなくなっていました。それでもなお『釈尊伝』執筆に執念を燃やしつづけました。昭和11年(1936年)1月11日、長江は54歳で死去。最後の創作となった『釈尊伝』は、ついに完結することはありませんでした。

長江の業績を伝える顕彰会

評論家、思想家、翻訳家、作家など、長江の多彩な文化活動の底にあったのは、「いかに生きるべきか」という命題でした。

その思想や業績を研究し、また後世に残そうと、長江の死から20年が経った昭和32年(1957年)、門弟だった佐藤春夫、伊福部隆彦らを顧問に迎え、郡内有志による「生田長江顕彰会」が発足し、長江作品の出版や講演会などの活動を行いました。

そして、昭和33年(1958年)、顕彰会発足の目的のひとつでもあった顕彰碑が、長江が少年時代に感化を受けた延暦寺の境内に建立され、長江の偉業を今に伝えていきます。

## 一の信條

生田長江

私は信じてゐる―第一に科學的なるもの  
眞と、第二に道德的なるもの善と、第三に  
藝術的なるもの美と、此三者は常に宗教的  
なるもの聖に統合せられて、三位一體をな  
すべきことを。



生田長江顕彰会によって、延暦寺境内に建立された顕彰碑（写真）。彫刻家・辻晋堂（伯耆町出身）による構想をもとに造られ、碑面には、「現代日本文学全集第28巻・長江集」の巻頭に書かれた長江の筆跡による「一の信條」が彫られている。

# 研究者に聞く

長江研究のきっかけ

県内出身の著名人として注目し、仕事のかたわら、12年ほど前から細々と勉強していましたが、長江のお孫さんや親類の方と縁あって知り合い、本格的に研究するようになりました。

長江の魅力・その思想とは

長く研究を続けてきて感じたことは、長江は本当に人を大切に思い、それに全力を尽くしてきた生き様だったということです。

長江の思想は時が経つにつれて変わっていったと思われているようですが、私は根本では変わっていないと思っています。

います。

その思いは「一の信條」の言葉に集約されていると考えます。長江は、いわゆる「真・善・美」よりもう一步深めた、祈り・感謝などのもっと宗教的なもの「聖」によって一体となると。

長江研究のこれから

今回のセミナーやシンポジウムのように、県が主体となつて長江を取り上げていただいてうれしいです。

また、50年も前に膨大な資料を整理していた長江顕彰会の活動こそ顕彰されるべきだと思えますね。私もできる限り研究を続けていきたいです。



生田長江の会 会長  
河中信孝さん  
(日吉津村)

# 長江を知る



長江も学んだ延暦寺本堂。河中さんの言葉にうなずきながら学習

## 生田長江 入門セミナー

まちが生んだ偉大な文芸評論家・生田長江の足跡や人物を知るための、「長江を知る！入門セミナー」（生田長江顕彰事業実行委員会主催）が、8月4日、延暦寺（根雨）で開かれました。今回は、10月まで計3回開かれるセミナーの第1回目として、講師に生田長江の会会長の河中信孝さん（日吉津村）を招き、「生田長江と生きた人々」をテーマに、長江の生い立ちや、長江と関わりがあった人たちなどについて、ていねいな語り口でわかりやすく解説しました。

また、会場の延暦寺は、長江が少年時代に住職から漢学などを学び感化された場所。集まった約30人の参加者らは、開放された本堂にさわやかな風が吹く中、長江の少年時代に思いをはせながら、河中さんの解説に耳を傾けていました。

### 入門セミナーの予定（入場無料）

第2回 9月14日（木）「青鞥と生田長江（仮題）」

第3回 10月20日（金）「長江とニーチェ、詩人達に与えた影響（仮題）」

時間はいずれも午後7時30分から。会場は延暦寺（根雨）です。ぜひお越しください。

とっとりの文化芸術探訪事業

## 「生田長江 展示コーナー」

期間 10月20日（金）  
～ 29日（日）

会場 町図書館  
日野総合事務所

内容 写真などのパネル展示、書籍などの現物展示を行います。

詳しくは町図書館（電話 72-1300）まで。

とっとりの文化芸術探訪事業

## 「生田長江シンポジウム」

日時 10月29日（日）  
午後1時30分～

会場 町文化センター ホール森の音楽隊  
内容 基調講演

講師：谷崎昭男氏（文芸評論家・相模女子大学教授）

パネルディスカッション

パネリスト：谷崎昭男氏、竹内道夫氏（文芸史家）、河中信孝氏（生田長江の会）

入場無料。詳しくは町図書館（電話 72-1300）まで。

# 3000人が湖畔を走る

## 第29回中国山地日野

## 鵜の池マラソン大会



緊張の中、ランナーたちが一斉にスタート

全国から選手が集う

7月30日、第29回中国山地日野鵜の池マラソン大会（同実行委員会主催）が、鵜の池湖畔で開かれました。

大会には、県内をはじめ、東は埼玉県から、西は九州など全国各地から約3000人の選手が参加しました。

大会は、鵜の池湖畔を1周する2・3キロコースのほか、4・6キロ、6・9キロの3コースで行われ、年齢などによりA～Sまでの全17クラスに分かれて走ります。

当日は朝から涼しい風が吹き、選手たちはさわやかな天候の中、自分のペースでコースを走り抜きました。

また、会場では恒例のみそ汁サービスや、かき氷、アユの塩焼きなどのバザーもあり選手たちに好評でした。

大会結果（町内入賞者のみ掲載）

敬称略

Aクラス（小学女子2・3キロ）  
5位 長尾彩加（黒坂）14分47秒

Hクラス（小学男子2・3キロ）  
4位 池末裕輝（下黒坂）10分35秒

Eクラス（中学男子4・6キロ）  
2位 音田智希（別所）19分54秒

3位 長尾 隼（下黒坂）20分00秒

5位 砂原 基（根雨）21分25秒

6位 小谷恭平（津地）21分53秒



今年の選手宣誓は加藤良子さん親子（別所）



宇田春男さん（黒坂）に最高齢者賞が



親子一緒にゴールイン



ゴールまであと一息、最後まであきらめない



みそ汁サービスで選手もほっと一息



友達同士ペースを合わせて



豊かな自然の中を駆け抜ける

# かつてない豪雨がまちを襲う

7月18日豪雨災害

梅雨前線の停滞による7月18日から19日にかけての大雨により、西日本各地に大きな被害をもたらしました。まちでは、18日夜から降り続いた総雨量が根雨で340㎜に達し、

山からの土砂崩れや川の水位上昇による床上・床下浸水が発生しました。また、国道、町道などでの土砂崩れや道路の崩落などの災害が発生しました。



地元住民とボランティアセンターが協力して被災家屋を清掃（金持）

## 7月18日集中豪雨被害状況(7月28日現在)

日野町災害対策本部設置状況：19日午前1時設置 同日午後6時廃止、総雨量（7月19日午後5時現在）：根雨340<sup>㎜</sup>、黒坂319<sup>㎜</sup>、床上浸水：1棟、床下浸水：4棟、最大避難者数：24人（8世帯）農地被害：水田法面崩壊4か所、農道：法面崩壊5か所、水路：法面崩壊7か所、取水せき：崩壊3か所、林道：法面崩壊など10か所、町道：法面崩壊など32か所



いたるところで土砂災害が発生

# まちの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。  
☆役場総務企画課まで（電話72・0331）

## みごと3位入賞!

県消防ポンプ操法大会



一斉に操作開始。この機敏さが勝負を分ける



整然と整列する選手たち

7月16日、第52回県消防ポンプ操法大会が、県消防学校（米子市）で開かれ、県内の予選を勝ち抜いた選手らが出場しました。

大会では、ポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部が行われ、選手はポンプ車または小型ポンプを使って火点（標的）に向けて放水し、終了するまでの一連の動作の正確さや機敏さ、所要時間などを競いました。

町消防団からは、ポンプ車操法の部に、7月2日の西部大会で準優勝した第1分団が出場し、日頃の訓練の成果を発揮、卓越した操法技術を披露し、みごと3位入賞を果たしました。

出場団員氏名（敬称略）  
指揮者：継岩亨（副分団長） 1番員：藤原康洋（団員） 2番員：奥田研二（団員） 3番員：谷口若雄（班長） 4番員：西村和宏（団員） 補助員：佐々木信也（団員）

## 本番に向けてがんばります！

### 町民ミュージカル出演者説明会

12月に公演する町民ミュージカル「けい太の見た夢の中」長楽寺の不動明王」の出演者説明会が、7月14日、町文化センターで開かれました。

説明会では、応募した出演者

28人を前に、ミュージカル実行委員会の田口亨会長が、平成14年の国民文化祭からはじまったこの町民ミュージカルも今年で5年目になり、まちの皆さんの中にもファンになってくださる人がどんどん増えていきます。指導する先生の言うことをよく聞いて、12月には素晴らしい舞台を見せてください」とあいさつし、講師らの紹介のあと、さっそく1回目の稽古が行われました。



大人も子ども一緒に笑顔で歌う練習！

稽古では、歌唱指導の長谷川愛さんのピアノに合わせて、基本的な発声練習や口の開け方などの指導を受け、作品で歌う曲の練習も行われました。

出演者は、12月の公演に向けて、これから毎週文化センターで稽古を重ねていきます。



「先生、つかまえたよ！」満面の笑顔で報告

## 子どももアユも元気いっぱい

### 保育所アユつかみ

子どもたちに魚とのふれあいを通じて自然環境に親しみ、その大切さを感じてもらおうと、アユつかみ（町水産振興連合会主催）が、7月25日、町内の保育所で開かれました。

浅く水を張ったプールにアユが放され、園児たちは歓声を上げながら元気いっぱいのアユをつかんでいました。

つかんだアユは、から揚げにしてこの日の給食時間にみんなでおいしく食べました。

## 年に一度の音楽の祭典

### 日野郡バンドフェスティバル

吹奏楽団同士の交流と練習成果の発表のため、第2回日野郡バンドフェスティバルが、7月29日、町文化センター・ホール森の音楽隊で開催されました。

日野中学校と江府中学校の吹奏楽部が数曲を披露したほか、ゲストの県警音楽隊も力強いサウンドを聴かせました。

最後には出演者全員の合同演奏があり、舞台いっぱい楽器が奏でる迫力の演奏に、客席からは大きな拍手が送られました。



大迫力！約70人による合同演奏

「日野町国民保護計画」を策定しました。



日野町では、このたび国民保護計画を策定しました。この計画は、国民保護法に基づき、全市町村が今年度中に策定することになっていきます。

本町では、今年1月ごろから国民保護協議会の開催や意見募集などを行い、6月13日付けで鳥取県知事の同意を得ました。

計画の内容は、万一の有事や大規模なテロの発生に備えて普段から準備しておく事項から、有事等の際の住民の避難誘導などの対処方法や、復興までの対策をまとめています。

計画書は、役場総務企画課と黒坂支所の窓口で、9月29日（金）まで閲覧することができます。また、日野町役場

公式ホームページ

<http://www.town.hino.tottori.jp/>

からもダウンロードできますのでご覧ください。

担当 総務企画課防災係 伊田（電話 72 0331）

特別障害給付金制度のお知らせ

国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金などの受給権のない障害者の人について、特別障害給付金制度があります。

対象になるのは、昭和61年3月以前に任意加入対象であった厚生年金・共済組合などに加入または受給などをしてきた人の配偶者と、平成3年3月以前に任意加入対象であった学生で、当時加入していなかった期間内に障害の原因となった傷病の初診日があり、現在障害基礎年金の1級、2級相当の障害の状態にある人です。

なお、障害基礎年金や障害厚生年金、障害共済年金など

を受給することができるとは対象にはなりません。

また、給付金の支給は、請求書を受付した月の翌月からとなります。

詳しくは、米子社会保険事務所（電話 0859 346111）にお問い合わせください。

行政書士無料相談所

県行政書士会西部支部では、遺言・相続・離婚・悪徳商法被害・交通事故など、さまざまな悩みごとの相談を受け付ける無料相談所を、毎月第1土曜日（開いていません。お気軽にお越しください）

開催日 9月2日（土）、10月7日（土）、11月4日（土）、12月2日（土）

時間 午前10時30分～午後3時まで

場所 米子駅前サティ4階 男女共同参画センター会議室 相談無料、秘密厳守（行政書士は、法律で厳しい守秘義務が課せられています。）

## 納税組合長会議を開きました。

8月3日、町役場で納税組合長会議を開きました。はじめに、10年にわたり納税組合長を務められている山根靖代さん（黒坂1区1班納税組合長）と長谷部正人さん（黒坂1区2班納税組合長）に感謝状を贈りました。

その後、納税組合に関すること、町税などの改正点などについて、住民課から次のとおり説明しました。

### 主な説明事項

納税組合報奨金の率の改定について

平成18年度は年度内納付100%の組合は3.0%、100%未満の組合は0.9%としていますが、平成19年度はそれぞれ2.5%と0.7%、平成20年度はそれぞれ2.0%と0.5%に改定します。

平成17年度町税収納状況及び平成18年度町税賦課

状況について、それぞれ説明しました。

町税等の主な改正点について

町県民税... 老年者控除の廃止（48万円 廃止）  
公的年金等控除の見直し  
定率減税の縮減（15% 7.5%）

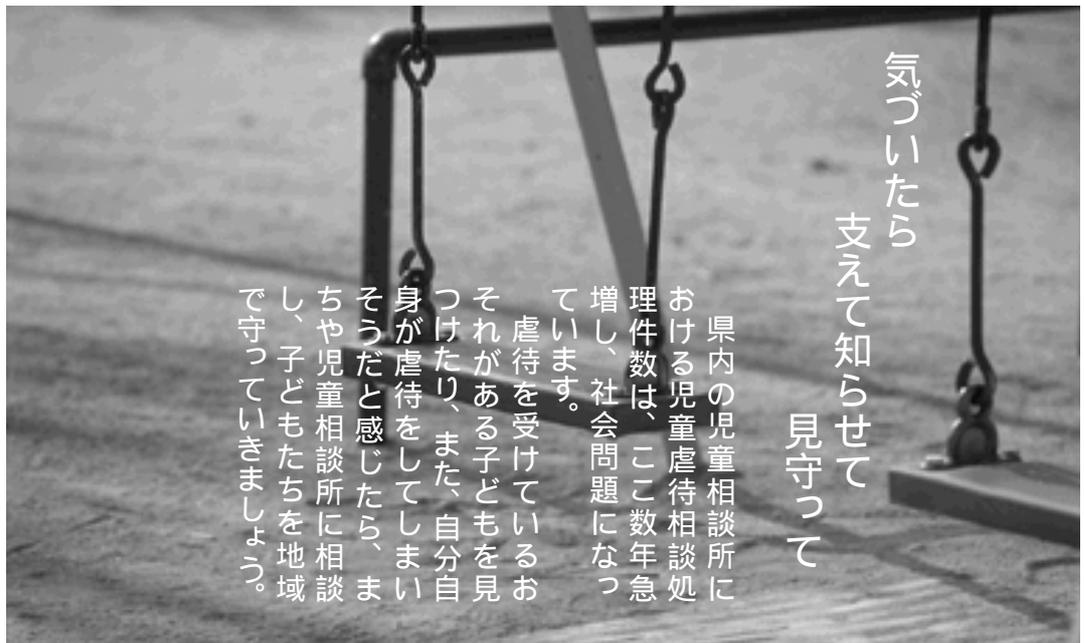
固定資産税... 税率の改正（1.5% 1.6%、10年間の時限措置）

国民健康保険税... 40歳以上65歳未満の人にかかる介護保険分の税率及び限度額の変更

介護保険料... 保険料段階を6段階に改正

このほか、町税について詳しくは、役場住民課（電話 72 0333）までお問合せください。

# なくそつー！児童虐待



気づいたら

支えて知らせて

見守って

県内の児童相談所における児童虐待相談処理件数は、ここ数年急増し、社会問題になっています。虐待を受けているおそれがある子どもを見つけたら、また、自分自身が虐待をしてしまいそうだと感じたら、ま

どんなことが児童虐待になるの？

## 身体的虐待

子どもを殴る、蹴る、たばこの火を押しつける、首をしめる、熱湯をかける、異物を飲ませる、戸外に閉め出すなど。

## 心理的虐待

言葉による脅かし、子どもに対する無視や拒否的態度、兄弟姉妹間での著しい差別的態度など。

## ネグレクト（養育放棄など）

児童に食事を適切に与えない、衣類を着替えさせないなどひどく不衛生なままにする、医師の診察を受けさせない、登校させない、車内・室内に置き去りにするなど。

## 性的虐待

子どもに性的行為を強要する、性器や性交を見せる、ポルノ写真の被写体にするなど。

保護者以外の同居人による児童虐待と同じ行為を保護者が見て見ぬふりをしている場合もネグレクトの一類型として児童虐待になります。

また、児童の目の前で配偶者（事実婚を含む）に対する暴力が行われていることなど、児童への被害が間接的なものについても児童虐待になります。

虐待を受けたと思われる児童を見つけたら、役場、児童相談所に相談・通報してください。

相談・通報を受けた役場、児童相談所は、子どもの身柄の安全確認、緊急性の有無の判断をし、児童の保護や親と子どもへのカウンセリングなど、適切な援助計画を立てます。

また、誰が相談・通報したかを漏らすことはありません。

子育ての悩みをひとりで抱えていませんか？

子育てで不安になったり、イライラしていませんか？完璧な子育てなどありません。誰もが悩んだり、不安になったりします。気軽に相談してみましょう。

児童虐待の通報・相談はこちらまで。

自分が虐待をしてしまいそうだと感じたときもご相談ください。

県米子児童相談所（電話 0859 33 1471）

役場健康福祉課（電話 72 0334）

子どもを虐待から守るための5か条  
「おかしい」と感じたら迷わず相談・通報を  
「しつけのつもり…」は言い訳  
ひとりで抱え込まない  
親の立場より子どもの立場  
虐待はあなたの周りでも起こりうる

# 日野町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## 地域防犯・生活安全パト ロール協議会会員募集

徒歩の人も歓迎します

安全・安心な地域づくりをめざして、会員が青色防犯パトロール車で自主的に町内をパトロールしています。

また、徒歩による防犯パトロールも歓迎しますので、ご協力いただける人を募集しています。お申込みは協議会事務局（町公民館）までどうぞ。また、このたび生田英明さんが加入され、会員は現在25人になりました。ご協力ありがとうございます。



ジャガイモの皮むきもお手のもの

## 男性の料理教室

7月16日、男性の料理教室を開きました。

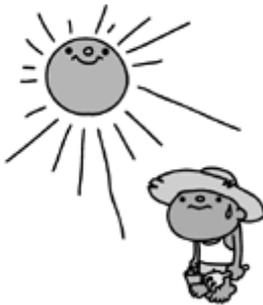
この日は、日頃から料理に関心のある男性7人が参加、講師の指導で見事な腕前で手際よく料理を作りました。

メニューは、アジのかりかり揚げ、肉じゃが、なすのみそ汁など5種類。参加者は出来映えに満足しながら試食しました。

この教室はあと2回開く予定です。料理に興味のある人はぜひ参加してみてください。

## 健康ひとロメモ

毎日暑い日が続いていますが、皆さん体調はどうですか？このようなときは、「じゅうぶんに睡眠をとる」、「バランスのとれた食事をする」、「適度な運動をする」を心がけて、規則正しい生活で夏バテを防ぎましょう。



## 黒坂診療所、日野病院などと連携した 保健・予防・医療・介護の充実をめざして

日野病院長 檀田 豊



本年7月より、浜副隆一先生の後任として日野病院組合日野病院の病院長を拝命いたしましたので、自己紹介を兼ねましてご挨拶申し上げます。私は昭和30年に鳥取市で生まれ、昭和55年に鳥取大学医学部を卒業いたしました。

卒業後は鳥取大学医学部内科学第三教室（現在は分子制御内科学教室）に入局し、助手、講師を経て平成17年3月に退職するまで助教を務めました。専門は呼吸器内科学、腫瘍内科学です。

平成17年4月からは副病院長として日野病院に勤務し、診療の傍ら病院の現状を学ばせていただきました。

さて、本年6月、日野病院組合が管理運営する介護老人保健施設「あやめ」が開設いたしました。これにより、日野病院、黒坂診療所、在宅介護支援事務所を含めたネットワークが完成し、保健・予防から医療、さらには介護・福祉までのさまざまなサービスを提供できる体制が整いました。

具体的な利点としましては、例えば患者の皆様は急性期からリハビリテーションや在宅医療など、総合的にサービスを受けることができ、利便性が向上いたします。また、各サービス施設間において、お互いを補完することにより治療の継続性もたらされます。

日野病院組合の当面の目標は、この新しい体制を充実・発展させることであり、地域住民の皆様信頼される病院を目指してさらに努力を重ねているところです。

なにとぞ、ご指導ご支援のほど、心からお願い申し上げます。

# 子ども居場所づくり事業

これからの地域子ども教室の予定です。

センター

8月22日(火)  
子ども英会話教室 (町公民館)

10月21日(土)

子どもエネルギー教室(開発センター)

8月22日(火)

小学生ふるさと教室(5・6年生対象、根雨方面)

10月24日(火)

子ども英会話教室 (町公民館)

8月23日(水)

子ども音楽教室 (町公民館)

10月28日(土)

子ども自然観察(鵜の池)

9月2日(土)

子どもお菓子作り教室(町公民館)

詳しい内容等は学校などを通じて、別途お知らせします。お問合せは町公民館まで。

9月12日(火)  
子ども英会話教室 (開発センター)

9月16日(土)

ハゼ釣り(境港市)

9月26日(火)

子ども英会話教室 (町公民館)

9月30日(土)

子どもお菓子作り教室(開発センター)

10月7日(土)

遺跡めぐり(米子市淀江)



地域子ども教室の様子です(左:おしばな教室、右:花植え教室)

## 公民館ロビー展

# 墨彩展

(9月16日まで)

公民館グループの町墨彩会の会員による作品展を開いています。どうぞご覧下さい。(花・草・風景などを、墨や朱で写生されたものです)  
展示時間 = 8:30 ~ 17:30

町公民館では、グループや個人の絵画、写真、手芸などの作品展示を企画していますので、出品希望がありましたらご連絡ください。

## 第6回おしどり学園のご案内

日時 9月15日(金) 9:00 ~ 12:30

場所 町公民館

内容 一般教養講座

「火災予防について(防火訓練)」

講師: 江府消防署

お誘いあわせ参加ください。

グループ専門講座

0212  
問合せ 町公民館(電話74)

町公民館が行っている公民館事業、サークル活動などについて、まちの皆さんのご意見、ご要望などをお聞かせください。

町公民館からの  
おねがい

- 8月22日(火) 太極拳教室(開発センター)
- 8月23日(水) ソフトバレーサークル(日野中体育館)
- 8月24日(木) 健康教室(町公民館)
- 8月25日(金) ゴルフ教室(日野高校黒坂校舎)
- 8月27日(日) ソフトボール大会(日野中グラウンド)
- 8月30日(水) ソフトバレーサークル(日野中体育館)
- 9月1日(金) バドミントン教室(日野中体育館)
- 9月2日(土) カヌー教室(安原カヌーの里)
- 9月5日(火) 太極拳教室(開発センター)
- 9月6日(水) ソフトバレーサークル(日野中体育館)
- 9月7日(木) 健康教室(開発センター)
- 9月8日(金) ゴルフ教室(日野高校黒坂校舎)

## Do・スポーツ事業のお知らせ

- 9月12日(火) 太極拳教室(開発センター)
  - 9月13日(水) 夜間リーグバレーボール大会(日野中体育館)
  - 9月14日(木) ソフトテニス教室(日野中体育館)
  - 9月19日(火) 太極拳教室(開発センター)
  - 9月20日(水) 夜間リーグバレーボール大会(日野中体育館)
  - 9月21日(木) 健康教室(開発センター)
  - 9月22日(金) ゴルフ教室(日野高校黒坂校舎)
- 72 詳しい内容はDo・スポーツ事務局(電話2323)または町公民館にお問い合わせください。

# りんぽかん 隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1  
電話：72-1191 (FAX兼)  
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



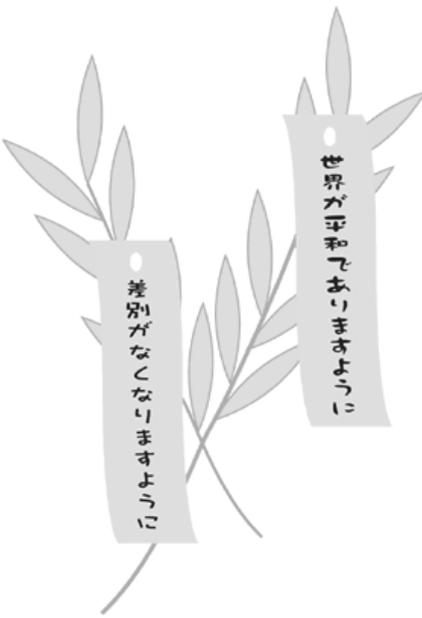
## 星に願いを

つくしんぼの会(親子読み聞かせの会)が、たなばた会を7月7日に開きました。当日は、1歳から小学生までの子どもたちと保護者らも一緒に参加しました。最初に、天の川にちなんだ「ふたこの星」の紙芝居を



なにをおねがいたのかな？

上演したあと、色とりどりの短冊にそれぞれの願い事を書いて、集会所玄関の掲示板につるしました。昔は竹笹につるして川に流したのですが、今は環境問題になるので流すことができなくなっています。みんなの気持が星に届き、願いがかないますように...



日野高校フィールドワーク  
8月1日、日野高校の社研部の生徒7人が、フィールドワークで隣保館を訪れました。この日は、元隣保館長で、歴史に詳しい佐々木武彦さん(秋縄)を迎え、下榎地区にある摩利支天神社や五輪の塔など、地区内に残るさまざまな事柄について、分かりやすく説明していただいた後、フィールドワークを行いました。30度を越える猛暑の中、徒らは佐々木さんに聞いた説明を思い浮かべ、実物を見てより深く学習できたようでした。

9月の学習講座予定です。

- 木工講座：5日(火)・12日(火)午前9時～  
下榎集会所(講師：原広之さん)
- 編み物講座：9日(土)午後7時～  
老人憩の家(講師：安達利子さん)
- 生活の知恵講座：16日(土)午後7時～  
下榎集会所(講師：恩田記子さん)
- 生け花講座：19日(火)午後7時30分～  
下榎集会所(講師：生田清子さん)

受講生を募集しています。お問合せは隣保館へ

9月1日から小中学校で2学期が始まります。

夏休みもあわずかとなりました。皆さんにとってどんな夏休みだったでしょうか？たくさんの思い出ができたかな？隣保館にも地区内外からたくさんの人たちが、勉強や遊びにきてくれて、毎日子どもたちの元気な声が聞こえています。

9月から、2学期が始まりますね。先日、まちでも防犯パトロール協議会が結成され、青パトのお披露目式もおこなわれました。会員だけではなく、今後も住民一人一人が声をかけあって安全・安心な地域づくりをめざしましょう。

お詫びと訂正 先月号の「部落解放人権尊重標語」の入選作品の中で阿部瑞季さんの標語を間違えて紹介していました。正しくは「いっしょにあそぼ みんなであそぼ」です。訂正してお詫びいたします。

# 文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail [hinososyo@book.town.hino.tottori.jp](mailto:hinososyo@book.town.hino.tottori.jp)

月～金 午前9時30分～午後6時

土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

図書館の展示コーナー

## 動物に親しもう

9月1日(金)～

29日(金)

わたせのぶあきさんの版画  
と動物の本を展示します。

協力：県立図書館

ホール・ホワイエ 黒坂アートフラ  
ワー同好会「四季の花展示」

## 図書館おはなし会

9月16日(土) 10:00～

おじいちゃん・おばあちゃんの本、  
絵本やおはなしなどを楽しみましょ  
う(無料)

9月のおはなし:「おばあちゃんす  
ごい」ほか

## 木のおもちゃづくり

9月17日(日)

10:00～(図書館車庫)

お月見うさぎなど、季節の組み木  
をつくりましょう!(要材料費)

## 町民ミュージカル

12月公演に向けて稽古開始!

今年で5年目を迎える町民ミュージカル。  
7月から、渡辺勝子先生(F.C企画)の指導の  
もとに稽古に励んでいます。

出演者は、町内を中心とした小中学生と大人  
28人。夏休みも歌やダンス、演技の稽古に一生  
懸命取り組んでいます。12月には皆さんに感動  
の舞台をお届けしますのでご期待くださいね。

演目は、「けい太の見た夢の中」長楽  
寺の不動明王」

今回上演する作品は、長楽寺(下樓)にある  
国の重要文化財の不動明王像にちなんで、現代  
の少年が不動明王に連れられて元禄時代の日野  
の里にタイムスリップし、そこで見た昔の人の  
生活や心の交流などを描いたファンタジー  
作品です。どうぞご期待ください。



## 日野町民ミュージカル

「けい太の見た夢の中」 仮題  
長楽寺の不動明王

12/17(日)

とき 2006年12月17日(日)  
●昼の部 12:30開演(12:45開場)  
●夜の部 18:00開演(17:15開場)  
ところ 日野町文化センター/ホール森の音楽隊(4階西側)  
●チケット 小学生以上1,000円・4歳～小学生500円  
日野町立黒坂文化センター(黒坂)で販売します。  
●お問合せ 日野町文化センター(黒坂)0859-72-1300  
主催 日野町ミュージカル実行委員会

## スタッフ募集中!

12月17日公演の町民ミュージカルの小道具・  
大道具や衣装などを作ったり、稽古を手伝って  
いただけるスタッフを募集しています。どんな  
小さなことでもOK!皆さんができることで  
ミュージカルを応援してください。お問合せ・  
お申込みは、ミュージカル実行委員会事務局(文  
化センター内 電話72 1300)まで。

## 9月のホールイベント

本物の舞台芸術  
体験事業

## 寄席芸能公演

とき 9月8日(金) 13:30～  
ところ 町文化センター ホール森の音楽隊  
対象 町内小学生と保護者  
出演 三遊亭歌之介ほか

サイエンス・アカデ  
ミー講座のご案内  
図書館では、県立図書館  
とネットワーク(情報ハイ  
ウェイ)を結び、県立図書館  
で行っている講座が生中継  
で同時に受講できます。希  
望する人は図書館へお越し  
ください。  
8月26日(土) 午前10時  
30分～正午  
テーマ「美味しいお米・健  
康に良いお米」  
講師 田中朋之氏(鳥取  
大学農学部助教授)  
10月28日(土) 午前10時  
30分～正午  
テーマ「食品品質の変化と  
管理」  
講師 石川行弘氏(鳥取  
大学地域学部教授)  
会場はいつでも図書館参  
考図書コーナーです(参加  
無料)。



# ひのっこ保育所 子育て支援室 だより

ひのっこ保育所 子育て支援室では、保育所に入所していない子どもたちを迎えて、毎週水曜日、午前9時から2時間、親子で楽しく遊んでいます。

暑かった夏を過ごし、日に焼けた子どもたちはたくましく、ひとまわり大きくなりました。

9月は過ごしやすくなる季節です。室内では折り紙をしたり、天気の良い日には外で体を動かし、のびのびと遊びましょう。

お友だちを誘って、ぜひ遊びに来てくださいね。

連絡先 ひのっこ保育所 担当 音田  
(電話 72 - 0238)

9月の予定カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

印が実施日です

6日は折り紙の日、20日は園庭散歩・砂遊びの日、27日はおはなし会です。

13日は運動会準備のためお休みします。

梅雨ことに人の灯恋し山居かな(講師) 谷 悦子  
今日散るもたゆまず咲いて夏椿 安達つるゑ  
六月の花嫁まことによく笑ふ 荒木 習子  
捨白は十葉侍り王と座す 勝瀬 京子  
紫陽花の雨に彩置く日々なりき 金川 昭子  
啼く烏応へる烏夏の朝 川上 文子  
栗の花火の見やぐらの残る村 久城 霞溪  
形代やためらいもなく数へ年 徳本千鶴子  
鳶職の鉄骨跨ぐ梅雨晴間 真壁富貴枝  
(五十音順)

## こころの散歩道

日野町俳句同好会 選



長年の社会教育活動をたたえる  
〜恩田記子さんに表彰状〜  
平成2年から、通算11年9ヶ月にわたり社会教育委員をつとめた恩田記子さん(下菅)に、県社会教育委員連絡協議会から表彰状が贈られました。

女性団体「生材の会」の会長として活動されるほか、女性教育、男女共同参画などについて実践活動されている恩田さん。「地域の皆さんに育てていただいて、自分ができることをしてきたつもりですが、また皆さんからもいろいろなことをお返しにいただきました。生きている間、この思いをまた地域にお返しできればと思っています」と、喜びを語ってくださいました。

鳥取NOW 第71号 9月1日発売! 巻頭特集「時空を越えて〜役行者と三徳山〜」:今年開山1300年を迎える三徳山の投入堂の謎や役行者の人物像に迫ります。そのほか、特集では、西日本最大級の大山のブナ林が育む動植物などを紹介します。1冊300円 最寄りの書店または役場総務企画課で購入できます。

## 編集後記

郷土の誇り生田長江。子どもの頃、延暦寺の坂の前を通るたびに「イクタナガエって誰?」と思っていた愚かなワタクシ…。記事を書くための資料を読んでいくうちに、当時の日本を代表する文芸評論家・翻訳家・作家だったことを実感し、いつか長江の著作を読んでみよう!と思ったのもつかの間、今度は「ニーチェって何した人?」状態に。長江研究の道は遠い…。 (i)

届出 7月11日〜8月8日 敬称略  
赤ちゃん誕生  
おめでと〜ございます  
(出生児) (保護者)(性別)(住所)  
8月届出分 頭本 実玖 敦仁・美奈 女の子 根原  
おくやみ  
〜冥福をお祈りします  
(氏名) (年齢) (住所)  
7月届出分 田辺喜美恵 64歳 野田  
頭本つや子 86歳 下黒坂  
8月届出分 谷口 勇夫 94歳 下榎

7月31日現在

## わたしの町

(前月比)

人口 4,217人 (-1)  
男性 1,975人 (3)  
女性 2,242人 (-4)  
世帯 1,565戸 (1)

# 9月 ぐらしのカレンダー

長月 (SEPTEMBER)



基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診の受付時間：胃がん検診は午前8時30分～午前9時30分、肺がん検診は午前8時～午前9時、大腸がん検診は午後1時～午後2時、不燃・資源ごみの収集日（黒坂・菅福地区）

1 金	
2 土	
3 日	
4 月	健康相談 町公民館 午前9時～午前10時 不燃・資源ごみの収集日（黒坂・菅福地区）
5 火	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 心配ごと・子育て・高齢者生活相談 開発センター、老人福祉センター 午後1時～午後3時 乳児健診・BCG予防接種 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分 隣保館木工講座 下榎集会所 午前9時～
6 水	ペットボトルの収集日（1・2・3班）
7 木	年金相談 開発センター 午前10時～正午、午後1時～午後3時
8 金	
9 土	隣保館編み物講座 老人憩の家 午後7時～
10 日	
11 月	基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診 開発センター（受付時間はページ左をご覧ください） 不燃・資源ごみの収集日（根雨・日野地区）
12 火	基本健康診査・肺がん・胃がん・大腸がん検診 開発センター（受付時間はページ左をご覧ください） 隣保館木工講座 下榎集会所 午前9時～ 古紙の収集日（黒坂・菅福地区）
13 水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 ペットボトルの収集日（4・5・6班）
14 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
15 金	

16 土	隣保館生活の知恵講座 下榎集会所 午後7時～
17 日	
18 月	敬老の日 可燃ごみの収集は休みます。該当地区は19日（火）に収集します。
19 火	3歳児健診 開発センター 受付：午後1時15分～午後1時30分 隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～ 月曜日と火曜日の地区の可燃ごみを収集します。
20 水	ペットボトルの収集日（7・8・9班）
21 木	乳がん・甲状腺がん・子宮がん検診 町公民館 受付：午後1時～午後2時
22 金	金曜日と土曜日の地区の可燃ごみを収集します。
23 土	秋分の日 可燃ごみの収集は休みます。該当地区は22日（金）に収集します。
24 日	町民体育祭 根雨地区大会：根雨小校庭、黒坂地区大会：黒坂小校庭
25 月	乳がん・甲状腺がん・子宮がん検診 町公民館 受付：午後1時～午後2時 古紙の収集日（根雨・日野地区）
26 火	
27 水	
28 木	不要犬・猫引取り日 日野保健所
29 金	幼児歯科検診・フッ素塗布 開発センター 受付：午前9時30分～午前9時45分、午後1時～午後1時15分
30 土	

国民健康保険税3期分、介護保険料3期分の納期限は10月2日（月）です。

9月のミニギャラリー情報（町内の展示コーナーを紹介します）  
根雨郵便局：「花の絵展」開催中～8月21日まで  
「写友会ひの作品展」9月15日～  
日野総合事務所1階：写真展「日野郡の夏」開催中  
山陰合同銀行根雨支店：「山根茂さん写真展」9月4日～29日まで  
蔵美術館（上菅）：「岡野三郎さん絵画展」9月1日～10月中旬

直通電話	総務企画課 72 0331	住民課 72 0333	出納室 72 2105	健康福祉課 72 0334
	産業振興課 72 2101	黒坂支所 74 0211	公民館 74 0212	議会事務局 72 0335
	農業委員会 72 2103	教育委員会 72 2107	文化センター 72 1300	給食センター 72 1167
	健康福祉センター 72 0334	地域包括支援センター 72 1852	ひのっこ保育所 72 0238	黒坂保育所 74 0225
	下榎集会所 72 1191	役場代表番号（夜間・休日） 72 0331		

# 町長の定期便

第5回

7月の豪雨で大きな被害が

かねてから心配しておりました梅雨末期の豪雨が、7月18日夜半から19日未明にかけて降り、大きな被害を受けました。降り始めからの総雨量は、黒坂で319ミリ、根雨では340ミリを記録し、門谷では、18日午後10時からの1時間で46ミリの時間降雨量を記録しました。短時間の降雨では近年記憶にない豪雨となり、町内各地で災害が発生しました。不安と心配されたことと思います。まずもってお見舞い申し上げます。

いたるところで道路の通行止め、用水路の崩落、また家屋の床上、床下浸水などがあり、日野町関係（県は除く）の被災箇所は7月末現在で73か所にのぼっています。今後は災害査定を受けながら、急ぐところから復旧に向けて作業を始めているところです。

金持集落では、床上浸水家屋の後片付けを集落総出で泥だらけ、汗まみれになつて作業されていました。頭の下がる思いです。またボランティアセンターの皆さんにもお手伝いいただきました。心からお礼を申し上げます。さて、7月11日には東京の金持会に出席しました。日野郡出身者約20人が集合されており、皆さん日野町のことを気かきりのようでした。私も現状をお話しし、質問を受けながら再建に向けてのご意見をいただきました。米子からは、榎市出身の柴田洋司さんも参加され「どじょうすくいスペシャル」を披露、やんやの喝采でした。これからも各地の出身者の皆さんと交流を深め、良い知恵をいただきたいと思っています。（8月4日記）

日野町長 景山 享弘



いつものから揚げにひと工夫  
黒酢のコクがひと味プラス  
夏の疲れをとりましょう！

## 町食生活改善推進協議会さん オススメ料理 ③1



### 【材料】4人分

鶏もも肉(300g)、A【おろしにんにく(1片)、おろししょうが(1片)、しょうゆ(大さじ1)、酒(大さじ1)、こしょう(少々)】、B【ピーマン(3個)、パプリカ(赤、1/2個)、ゆでたけのこ(50g)、しいたけ(4枚)】、玉ねぎ(200g)、片栗粉(適量)、サラダ油(適量)、ごま油(大さじ2)、C【玄米黒酢(大さじ4)、しょうゆ(大さじ3)、砂糖(大さじ3~4)、がらスープ(200ml)】、塩・こしょう(少々)、水溶き片栗粉(大さじ3)

### 【作り方】

- ①鶏肉はひと口大のそぎ切りにして、Aをもみこむ。
- ②Bはひと口大に切り、玉ねぎはくし型に切る。  
①の汁気をふいて片栗粉を薄くまぶし、170℃の油で揚げる。  
鍋にごま油を熱し、②を固いものから手早く炒め、よく混ぜたCを加えからめて水溶性片栗粉でとろみをつけ、③を入れて炒め合わせ、塩・こしょうで味をととのえる。

### ■1人分栄養量

▶エネルギー 367kcal ▶たんぱく質 14.8g  
▶脂質 23.2g ▶塩分 2.0g

## 黒酢の酢鶏



『輪になって、和になって』撮影 岡行男さん(根雨)  
根雨高校第8回生交友誌「北東風」より

## オシドリ

にゅるす

Vol.102



【連絡先】オシドリグループ事務局  
森田(電話72 0271)

7月18日夜半の大雨、被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。真つ暗な闇の中、日野川の水かさがかどんどん増え、観察小屋も1メートル浸水しました。消防や役場、近所の方がずつと見守ってくださいました。おかげで小屋は残りました。夜が白々と明ける頃、小屋の腰板2枚とともに、心配や不安も一緒に日野川に流れていきました。「手伝つよ。また一からやり直そう」と言うってくれる仲間がいたからです。

●広報ひの8月号NO.631

●発行 日野町役場 〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨101 TEL(0859)72-0331 FAX72-1484

●編集 総務企画課 ●印刷 株式会社高下印刷

●ホームページ <http://www.town.hino.tottori.jp/> ●電子メール [info@town.hino.tottori.jp](mailto:info@town.hino.tottori.jp)



広報ひの

20

100